

# 教育文化会館事業部



© 中島和哉

小・中学生のための能楽入門  
令和5年7月29日(土)、30日(日)

## 教育文化会館事業部

### 事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

## 事業体系

教育文化会館事業部	管理運営事業 — 貸館事業、施設の維持管理等
	主催事業
	1 芸術文化を創造し、発信する事業 (1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供 (2)札幌の舞台芸術の創造・発表事業 (3)文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業
	2 芸術文化の普及振興、育成・支援を行う事業 (1)子どもたちのための文化芸術活動の支援事業 (2)市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業 (3)学校教育に係る文化芸術活動の支援事業 (4)将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集・提供事業
	3 札幌市民芸術祭
	4 広報活動
5 市民ギャラリー事業	

## 管理運営事業

### ○各施設の利用状況

		令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
札幌市教育文化会館				
大ホール	利用率	54.6%	73.7%	—
	利用料金収入	56,645,310円	62,937,030円	—
小ホール	利用率	62.5%	81.3%	—
	利用料金収入	19,692,970円	22,690,600円	—
リハーサル室・研修室等	利用料金収入	21,758,680円	29,191,290円	—
利用料金収入合計		98,096,960円	114,818,920円	—
総入場者数		198,699人	265,544人	—
アウトリーチ	実施数	4件	2件	5件
	参加者数	479人	671人	1,218人
札幌市民ギャラリー				
展示室（第1～第5展示室）	利用率	72.8%	88.0%	82.7%
	観覧者数	81,822人	73,954人	146,682人
	利用料金収入	17,067,880円	13,208,550円	19,604,140円

※札幌市教育文化会館は大規模改修工事のため、令和5年1月1日～令和6年9月30日休館。

※札幌市民ギャラリーは特定天井等改修工事のため、令和4年11月1日～令和5年3月13日休館。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年5月3日～7月11日、8月2日～10月5日は新規予約受付を停止した。

※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

#### 【参考】

令和3年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール（1,000席以上）47.5% 小ホール（500席未満）47.4%

（出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和4年度 劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告」）

芸術文化を創造し、発信する事業

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

主 催 事 業

芸術文化を創造し、発信する事業

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品の上演や展示により広く紹介した。

①松竹大歌舞伎

2023年度公益社団法人全国公立文化施設協会主催東コースの松竹大歌舞伎全国巡回公演を開催した。



期 日：令和5年7月5日（水）  
開演 昼の部13:00 夜の部17:30  
会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場 hitaru  
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、株式会社北海道新聞社、株式会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社  
後 援：札幌市、札幌市教育委員会  
出 演：尾上松緑、坂東亀蔵、中村梅枝、坂東新悟、尾上左近、中村萬太郎 ほか  
演 目：「鬼一法眼三略巻 菊畑」、「土蜘蛛」  
入場料：全席指定  
一等席 10,000円(教文ホールメイト 9,500円)  
二等席 9,000円(教文ホールメイト 8,500円)  
入場者数：1,410人（昼の部627人、夜の部783人）

②札幌市教育文化会館×札幌文化芸術交流センター SCARTS×札幌市図書・情報館 3館連携事業 能楽展2023

白鏡－明滅の虚空－／黒戯－幽闇の隠者－  
SCARTSコートおよびスタジオの2つのフロアを使用し、能楽の普及・振興を図るため、「能楽を新しい切り口で見せ、体験する」をコンセプトに、能をテーマとした展示とあわせて能を題材とした脱出ゲームを開催した。また、付帯事業として札幌市図書・情報館との連携トークイベント「xR技術の可能性（8月5日）」、「能楽にまつわる怖～い話（8月6日）」を行った。



© Kusumi Erika

期 日：令和5年8月3日（木）～8月7日（月）  
10:00～19:00  
会 場：札幌市民交流プラザ SCARTSコート、SCARTSスタジオ1・2  
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）  
共 催：札幌文化芸術交流センター SCARTS（札幌市芸術文化財団）、札幌市図書・情報館  
後 援：札幌市、札幌市教育委員会  
入場料：1,000円（SCARTSスタジオのみ）  
入場者数：2,004人（SCARTSコート 1,732人、SCARTSスタジオ 272人）

③＜Kitara・札幌市教育文化会館連携プロジェクト 雅 vol.1 -Miyabi-＞

CLASSIC×NOH  
－弦楽四重奏と能が織りなす新たな世界－  
札幌コンサートホールと札幌市教育文化会館による連携プロジェクトとして、世界中から愛され続けるクラシックと日本が誇る伝統芸能である能楽の異色コラボレーション公演を開催した。それぞれの音に着目した2部構成で上演し、第1部ではクラシック音楽と能楽について実演を交えて紹介、第2部ではクラシックと能楽囃子、さらに舞が加わった合奏を行った。



©武田博治

期 日：令和5年11月18日（土）開演15:00  
会 場：札幌コンサートホール Kitara 小ホール  
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、  
札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）  
後 援：札幌市、札幌市教育委員会  
出 演：梅若基徳（観世流シテ方）、Les pommes2  
（弦楽四重奏）ほか  
入場料：全席自由  
一般 2,500円（KitaraClub・教文ホールメ  
イト 2,000円）、U25 500円  
入場者数：410人

### <付帯事業>

#### 観世流シテ方 梅若基徳に学ぶ能の世界 —能面・謡体験&仕舞の鑑賞—

「CLASSIC×NOH—弦楽四重奏と能が織りなす新  
たな世界—」の付帯事業として、能面付けや謡の体験  
ができるワークショップを開催した。

期 日：令和5年11月17日（金）17:00～18:00  
会 場：札幌コンサートホール Kitara 小ホール  
主 催：一般財団法人日本伝統芸術文化財団  
共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、  
札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）  
講 師：梅若基徳（観世流シテ方）  
受講料：1,000円  
受講者数：9人  
見学者数：11人

## 2 札幌の舞台芸術の創造・発表事業

### ①教文オペラ

地元のオペラ団体と協力した歌のお届けコンサート  
を行い、オペラの普及に努めた。

#### 【学校 DE カルチャー 教文オペラ 歌のお届けコンサートプログラム】



©武田博治

#### （1）札幌市立あいの里東小学校

期 日：令和5年6月12日（月）10:50～11:35  
会 場：札幌市立あいの里東小学校  
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）  
出 演：札幌オペラシンガーズ（成田恵、大野浩司、  
松岡亜弥子）  
プログラム：ヴェルディ作曲 オペラ「椿姫」乾杯の歌  
ほか  
入場料：無料  
入場者数：310人（全学年）

#### （2）札幌市立琴似中央小学校

期 日：令和5年6月26日（月）10:45～11:30  
会 場：札幌市立琴似中央小学校  
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）  
出 演：札幌オペラシンガーズ（成田恵、大野浩司、  
松岡亜弥子）  
プログラム：ヴェルディ作曲 オペラ「椿姫」乾杯の歌  
ほか  
入場料：無料  
入場者数：333人（3～6年生）

3 文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業

(3) 札幌市立東園小学校

期 日：令和5年9月20日（水）10:45～11:30

会 場：札幌市立東園小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：北海道二期会（菅原利美、岩村悠子、今野博之、今野くる美）

プログラム：モーツァルト作曲 オペラ「魔笛」俺は鳥刺し  
ほか

入場料：無料

入場者数：198人（4～6年生）

(4) 札幌市立富丘小学校

期 日：令和5年9月22日（金）10:40～11:25

会 場：札幌市立富丘小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：札幌オペラシンガーズ（成田恵、大野浩司、松岡亜弥子）

プログラム：ロウ作曲ミュージカル「マイ・フェア・レディ」  
踊り明かそう ほか

入場料：無料

入場者数：103人（5年生）

(5) 札幌市立発寒東小学校

期 日：令和5年9月28日（木）10:40～11:25

会 場：札幌市立発寒東小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：北海道二期会（菅原利美、岩村悠子、今野博之、今野くる美）

プログラム：モーツァルト作曲 オペラ「魔笛」俺は鳥刺し  
ほか

入場料：無料

入場者数：274人（3～6年生）

3 文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業

①人形浄瑠璃2024

さっぽろ人形浄瑠璃あしり座公演

北海道で唯一の人形浄瑠璃研修・上演団体による公演を開催した。



期 日：令和6年1月27日（土）①開演13:30

②開演18:00

1月28日（日）①開演13:30

会 場：札幌市こどもの劇場やまびこ座

主 催：さっぽろ人形浄瑠璃あしり座

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、  
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市  
教育委員会、株式会社北海道新聞社、株式会  
社朝日新聞北海道支社、株式会社毎日新聞北  
海道支社、株式会社読売新聞北海道支社、  
NHK 札幌放送局、北海道放送株式会社、札  
幌テレビ放送株式会社、北海道文化放送株式  
会社、北海道テレビ放送株式会社、株式会  
社テレビ北海道、株式会社エフエム北海道  
(AIR-G')、株式会社エフエム・ノースウェー  
プ、株式会社エフエムとよひら (FM アップ  
ル)、株式会社らむれす (三角山放送局)、株  
式会社さっぽろ村ラジオ、さっぽろ人形浄瑠  
璃あしり座後援会

助 成：芸術文化振興基金

出 演：竹本信乃太夫、鶴澤弥栄、さっぽろ人形浄瑠  
璃あしり座

演 目：「五人三番叟」、「日高川入相花王 渡し場の段」、  
「生写朝顔話 宿屋より大井川の段」

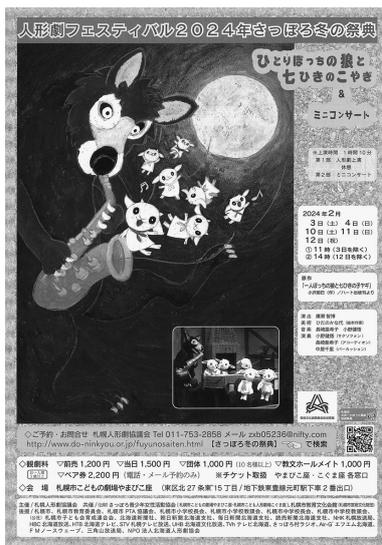
## 教育文化会館事業部

### 主催事業

入場料：全席自由 前売 1,500円、当日 2,000円、  
学生 1,000円、教文ホールメイト 1,300円  
入場者数：537人(27日①216人 ②108人、28日①213人)

### ②人形劇フェスティバル2024年 さっぽろ冬の祭典

人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌における人形劇の普及および発展のため、市内の人形劇サークル合同による大作を上演した。



期 日：令和6年2月3日(土)、4日(日)、  
10日(土)、11日(日)、12日(月・休)  
開演 各日①11:00(3日を除く)  
②14:00(12日を除く)

会 場：札幌市こどもの劇場やまびこ座

主 催：札幌人形劇協議会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、  
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌市PTA協  
議会、札幌市小学校長会、札幌市小学校教頭  
会、札幌市中学校長会、札幌市中学校教頭会、  
公益社団法人札幌市子ども会育成連合会、株  
式会社北海道新聞社、株式会社朝日新聞北海  
道支社、株式会社毎日新聞北海道支社、株式  
会社読売新聞北海道支社、NHK札幌放送局、  
北海道放送株式会社、札幌テレビ放送株式會  
社、北海道文化放送株式会社、北海道テレビ  
放送株式会社、株式会社テレビ北海道、株式  
会社エフエム北海道(AIR-G)、株式会社エ  
フエム・ノースウェーブ、株式会社らむれす  
(三角山放送局)、株式会社さっぽろ村ラジオ、  
NPO法人北海道人形劇協会

助 成：芸術文化振興基金、札幌市さぼーとほっと基金  
演 目：「ひとりぼっちの狼と七ひきのこやぎ&ミニ  
コンサート」

入場料：全席自由 前売 1,200円、当日 1,500円、  
団体 1,000円、教文ホールメイト 1,000円、  
ペア券 2,200円

入場者数：1,241人  
(3日②143人、4日①176人 ②172人、  
10日①131人 ②123人、  
11日①169人 ②137人、12日①190人)

### ③第64回子ども舞踊祭

市内の子どもと指導者の育成および成果発表の場と  
して開催するクラシックバレエ、現代舞踊の公演。幼  
児から中学3年生までが参加した。



期 日：令和6年3月28日(木)開演18:00

会 場：カナモトホール(札幌市民ホール)

主 催：札幌舞連盟

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、株式会社北海道  
新聞社

入場料：全席自由 1,800円

入場者数：1,205人

## 芸術文化の普及振興、 育成・支援を行う事業

### 1 子どもたちのための文化芸術活動の支援事業

舞台芸術に触れ、プロと出会う体験を通じ将来の舞台芸術の表現者と愛好者を育成する。小・中学生を対象に、舞台芸術との出会いとなるワークショップを実施した。

#### ①小・中学生のための能楽入門

能楽の普及振興と次世代の愛好者育成のため、シテ方宝生流の能楽師・小倉健太郎氏を講師に招き、小学校3年生から中学校3年生を対象に日本の伝統芸能である能楽の謡と仕舞を体験するワークショップを開催した。



© 中島和哉

期 日：令和5年7月29日（土）、30日（日）

29日 13:30～15:40

30日 10:00～12:10

会 場：札幌市民交流プラザ 控室402

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：札幌宝生会

講 師：小倉健太郎（シテ方宝生流）

講師補助：札幌宝生会（櫻井政明、佐々木裕志、丹羽信一）

受講料：2,000円

受講者数：29日 9人 30日 11人

見学者数：29日 18人 30日 18人

### 2 市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業

市民を対象としたワークショップを通じ、参加者が新しい創造活動との出会いを経験した。

#### ①高橋竜太コンテンポラリーダンスワークショップ

ダンスに触れる機会や、よりレベルの高い目標を持つ場の提供となることを目的とし、様々なダンスジャンルでの経験と指導力を備えた講師によるコンテンポラリーダンスワークショップを開催した。



© kenzo kosuge

#### 【はじめてクラス】

期 日：令和5年5月27日（土）14:00～15:30

会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：高橋竜太

受講料：3,000円

見学科：1,000円

受講者数：27人

見学者数：17人

#### 【ステップアップクラス】

期 日：令和5年5月28日（日）13:00～15:00

会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：高橋竜太

受講料：4,000円

見学科：1,000円

受講者数：27人

見学者数：13人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ②令和5年度 文化庁委託事業

##### 「劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援 支援員の派遣による支援」レクチャー

公立文化施設に対し運営等に関する指導助言を行う専門家の派遣を受け、企画・運営力の向上や公立文化施設の芸術文化活動の活性化を目的とした職員向けのレクチャーを開催した。

期 日：①令和5年6月22日（木）10:00～15:00

②令和5年8月24日（木）10:00～15:00

会 場：①札幌市教育文化会館仮事務所 会議室

②南大通ビル本館 4階会議室

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

支援員：矢作勝義（穂の国とよはし芸術劇場 副館長・  
芸術文化プロデューサー）

受講者数：①9人 ②8人

#### 3 学校教育に係る文化芸術活動の支援事業

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の育成を目的に、全市的な舞台芸術活動発表の場を提供した。

##### ①中文連演劇発表会 事前学習会

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催した。

期 日：令和5年5月13日（土）13:15～16:30

会 場：北星学園女子中学高等学校 スミス記念講堂

主 催：札幌市中学校文化連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道中学校演劇研究会

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES）、清水友陽（劇団清水企画）、前田敦（照明家）、櫻井幸絵（劇団千年王國）、櫻井ヒロ（micelle）、大谷大輔

参加料：無料

参加校：13校

参加者数：321人

##### ②第69回高文連石狩支部演奏会

高文連石狩支部加盟の57校（82団体）が2日間にわたり合唱・吹奏楽・器楽管弦楽・日本音楽の4部門で活動成果を発表し、部門ごとに推薦を受けた学校は全道大会に出場した。

期 日：①令和5年6月22日（木）開演10:30

②令和5年6月23日（金）開演10:00

会 場：カナモトホール（札幌市民ホール）

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出演者数：2,445人（石狩管内57校、82団体）

全道高等学校音楽発表大会推薦校

合唱部門：市立札幌藻岩高等学校、北海道科学大学  
高等学校

吹奏楽部門：札幌龍谷学園高等学校、札幌大谷高等学校、  
北海道札幌白石高等学校、北海道札幌東高等学校

器楽管弦楽部門：北海道北広島西高等学校（器楽）  
北海道札幌厚別高等学校（管弦楽）

日本音楽部門：北海道札幌厚別高等学校

入場料：500円

入場者数：1,907人（2日間）

### ③第38回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を3日間にわたり開催、市内中学12校の演劇部が日頃の成果を発表した。

期 日：①令和5年7月30日（日）開演11:00

②令和5年7月31日（月）開演9:50

③令和5年8月1日（火）開演9:50

会 場：北星学園女子中学高等学校 スミス記念講堂  
モンクホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市PTA協議会、札幌市中学校長会、  
一般財団法人北海道教育文化協会

最優秀賞：札幌市立札幌北中学校、札幌市立陵陽中学校

出演者数：320人（市内12校）

入場者数：857人（3日間）

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、  
公益財団法人北海道文化財団、株式会社北海道新聞社、さっぽろアートステージ

後 援：北海道、北海道教育委員会、北海道中学校長会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市中学校長会、全国中学校文化連盟、札幌市中学校文化連盟、十勝中学校文化連盟、石狩市中学校文化連盟、北海道中学校演劇研究会

最優秀校：北海道登別明日中等教育学校

優秀校：砂川市立砂川中学校、札幌市立陵陽中学校

出演者数：①50人 ②140人（5校）

入場料：無料

入場者数：750人（2日間）

### ④第75回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的に、芸術文化の普及振興事業として開催した。各地区より選抜された学校が合唱、吹奏楽、和太鼓、リコーダーの演奏を行った。

期 日：①令和5年10月29日（日）開演10:00

②令和5年11月3日（金・祝）開演10:00

会 場：カナモトホール（札幌市民ホール）

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市中学校長会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、  
札幌市教育委員会

後 援：札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱  
教育研究会、北海道教育文化協会、札幌市教育協会

出演校数：①25校 ②16校

出演者数：①571人 ②362人

入場料：無料

入場者数：1,515人（2日間）

### ⑤Hokkaido Dramatics 2023

#### 第18回北海道中学生演劇発表大会

北海道内の地区大会代表校が公演を実施し、最優秀賞、優秀賞、創作脚本賞等を選定した。

期 日：①令和5年11月25日（土）開演13:45

②令和5年11月26日（日）開演10:00

会 場：北海道青少年会館コンパスホール

主 催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会

#### 4 将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集・提供事業

##### ① 公立文化施設等とのネットワーク

- 公立文化施設との情報交換、収集を通じて主催事業に反映させた。
- 一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。
- 札幌市内の9劇場による「札幌劇場連絡会」での情報交換を行い、札幌市が主催する「さっぽろアートステージ」に参加した。

##### ② 実演家など専門家との交流やメディアの活用

- 主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティスト、地元企業やマスコミなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させた。
- 主催事業の広報では、SNSやwebを活用し、提供の幅を広げ、より簡便に情報が手元に届くよう展開した。
- 一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。

##### ③ アンケートの実施

- 主催事業の来場者、参加者に対しアンケートを実施し、満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させた。

## 札幌市民芸術祭

札幌市民芸術祭は、札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団が主催となり、札幌市の芸術文化の振興を目的に、音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造・発表活動を積極的に推進するため10の事業を実施している。札幌市長が委嘱する市内の芸術文化関係者約120人で実行委員会と10の部会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

昭和22年開催の「市民美術展」を端緒とし次第に分野を拡げ、昭和48年の「札幌市民芸術祭実行委員会」発足後はさらに対象、規模を拡大し、現在の形態に至っている。公演・発表事業への直接参加と鑑賞者としての参加を呼びかけ、一年を通じて各事業を実施している。

事業を推奨するために顕彰制度（※）を設け、特に優れた公演や作品を発表した個人・団体には「札幌市民芸術祭大賞」「札幌市民芸術祭奨励賞」を贈呈しており、令和5年度は個人・団体合わせて42組を表彰した。

（※マンドリン音楽祭、札幌市民吹奏楽祭を除く8事業が対象）

### 〈令和5年度札幌市民劇場公演一覧〉

公演番号	公演名	分野	開催日	会場
1551	令和5年 札幌能楽会「能楽鑑賞のひとつとき」	伝統芸能	令和5年4月8日(土) 13:30	札幌コンサートホールKitara小ホール
1552	河原雅楽真悠 箏・三絃リサイタル	伝統芸能	令和5年4月14日(金) 18:30	札幌コンサートホールKitara小ホール
1553	石原優香ピアノリサイタル vol.2	音楽	令和5年4月15日(土) 19:00	ふきのとうホール
1554	斎藤佐保子還暦記念演奏会	音楽	令和5年4月16日(日) 16:00	ちえりあホール
1555	第44回市民バンドフェスティバル in Sapporo	音楽	令和5年4月29日(土・祝) 15:30	札幌コンサートホールKitara大ホール
1556	ちいさなひとのためのオペラ〜スイミー	音楽	令和5年8月7日(月) 13:00	札幌コンサートホールKitara小ホール
1557	Bass Meister コントラバスアンサンブル〜藤澤光雄と素晴らしき仲間たち	音楽	令和5年6月2日(金) 18:30	札幌コンサートホールKitara小ホール
1558	北海道ボーランド文化協会創立35周年記念演奏会	音楽	令和5年6月3日(土) 18:30	札幌コンサートホールKitara小ホール
1559	Twinkle Star☆ウィンドアンサンブル 第5回 ファミリーコンサート	音楽	令和5年7月15日(土) 13:30	ちえりあホール
1560	石垣絢子個展シリーズ「言葉と音楽」vol.VI「ごんぎつね」～生誕110年 新美南吉の世界～	音楽	令和5年7月30日(日) ①11:00 ②15:00	渡辺淳一文学館
1561	ジャン＝ミシェル・ダマーズ メモリアルコンサート	音楽	令和5年9月6日(水) 19:00	札幌コンサートホールKitara小ホール
1562	コール・クク 35周年演奏会	音楽	令和5年9月9日(土) 13:30	札幌コンサートホールKitara小ホール
1563	第32回 札幌メールクワイア定期演奏会	音楽	令和5年9月10日(日) 13:30	共済ホール
1564	緑祥会45周年記念 緑祥千晶舞踊の会・第1回緑祥瑞姫リサイタル	伝統芸能	令和5年9月17日(日) 11:00	札幌サンプラザコンサートホール
1566	山口流篠笛演奏会	伝統芸能	令和5年7月29日(土) 13:30	ザ・ルーテルホール
1567	北海学園大学グリークラブOB会 第4回 演奏会	音楽	令和5年10月8日(日) 13:00	札幌コンサートホールKitara小ホール
1568	石川祐支&宮下祥子&大平由美子トリオコンサート	音楽	令和5年10月12日(木) 19:00	札幌コンサートホールKitara小ホール
1569	札幌mommy's プラス 第15回 定期演奏会	音楽	令和5年12月10日(日) 15:00	カナモトホール
1570	中田友紀 ソプラノリサイタル ～愛のうた 日本歌曲とブラームス歌曲～	音楽	令和5年11月18日(土) 13:30	ザ・ルーテルホール
1571	カンマーフィルハーモニー札幌第14回演奏会	音楽	令和6年1月13日(土) 19:00	札幌コンサートホールKitara小ホール
1572	札幌吹奏楽団第50回記念定期演奏会	音楽	令和6年1月14日(日) 16:00	札幌コンサートホールKitara大ホール
1573	吟ムツの会「蜜柑とユウウツー 茨木のり子異聞ー」	演劇	令和6年1月19日(金)～22日(月)全4公演	ターミナルプラザことにパトス
1574	札幌 brass band 第36回定期演奏会	音楽	令和6年2月4日(日) 16:00	札幌コンサートホールKitara大ホール
1575	第36回芳游会箏のしらべ～四季を感じて～	伝統芸能	令和6年2月12日(月・祝) 13:00	札幌市民交流プラザクリエイティブスタジオ
1576	秋谷悦子コンテンポラリーダンスワークショップ in 札幌2024	舞踊	令和6年3月8日(金)～10日(日)全3公演	3/8 レンタルスペースベガ 3/9、10 ダンスホールニューベイサイド
1577	BUBBLY TALE	演劇	令和6年3月16日(土)、17日(日)全4公演	演劇専用小劇場 BLOCH

※第1565回公演は開催中止

### ①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップの企画を公募し「札幌市民劇場」として開催した。

採用団体には、助成金の交付、広報活動への協力などを行い、市民の舞台芸術活動を支援した。



期 日：令和5年4月～令和6年3月

会 場：札幌市内各会場

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団

公演数：計26公演

出演者数：計1,082人

入場者数：計10,295人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の成果を披露する演奏会を開催した。

独奏・重奏の部、学生団体合同合奏の部、学生団体・社会人団体合同合奏の部の3部構成で、多彩なプログラムを展開した。開演前のプレコンサートも行い、マンドリンの魅力を市民に紹介した。



期 日：令和5年5月21日（日）開演13:30  
会 場：札幌コンサートホール Kitara 大ホール  
主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団  
出演者数：145人 [独奏・重奏3組（7人）、合奏10団体  
（133人）、プレコンサート5人]  
入場料：無料  
入場者数：638人

#### ③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストによる演奏会を開催した。独奏、合奏部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加した。

併せて開演前のプレコンサートを行い、来場者の関心を高めた。



期 日：オーディション  
令和5年7月2日（日）開始13:30  
音楽祭  
令和5年9月10日（日）開演13:30  
会 場：札幌コンサートホール Kitara 小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団

出演者数：オーディション 15人

[独奏15人]

音楽祭 98人

[独奏8人、合奏85人（5団体）、  
プレコンサート5人]

入場料：無料

入場者数：409人

#### ④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれる合唱祭。一般、職場、大学、高校のコーラスグループを第1部、PTAなどのコーラスグループを第2部として、2日間にわたり開催した。



期 日：第1部 令和5年10月22日（日）開演10:00  
第2部 令和5年10月21日（土）開演12:00

会 場：札幌コンサートホール Kitara 大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団

出演者数：第1部 1,725人（69団体）

第2部 593人（33団体）

入場料：無料

入場者数：2,477人（2日間）

## ⑤ さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門で市民の文芸作品を公募し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸第40号」を刊行した。



刊行：令和5年10月27日（金）

発行：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

応募者数：297人

掲載数：100点（随筆21、小説8、詩11、評論1、短歌21、俳句20、川柳13、児童文学5、戯曲・脚本0）

発行数：900部（価格：本体1,200円＋税）

取扱：紀伊國屋書店市内各店、コーチャンフォー市内各店、三省堂書店札幌店、MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店、北海道立文学館

## 【さっぽろ市民文芸の集い】



期日：令和5年12月2日（土）開始14:00

会場：カナモトホール（札幌市民ホール）第1～6会議室

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

講演：「北海道の本」の魅力を探る

講師：中舘寛隆（公益財団法人北海道文学館理事）

入場料：無料

入場者数：95人

## ⑥ 新人音楽会

札幌市を中心に活動し、将来の活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の4部門でオーディションを行い、選ばれた出演者による演奏会を開催した。



期日：オーディション

・ピアノ部門

令和5年9月13日（水）開始9:30

・声楽部門

令和5年9月13日（水）開始15:30

・管弦打楽器部門

令和5年9月14日（木）開始10:00

・総合審査

令和5年9月14日（木）開始16:45

音楽会

令和5年10月28日（土）開演13:00

会場：札幌コンサートホール Kitara 大ホール

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

参加者数：オーディション 65人

[ピアノ部門21人、声楽部門14人、管弦打楽器部門30人、作曲部門0人（譜面審査）]

音楽会 22人

[ピアノ部門8人、声楽部門4人、管弦打楽器部門10人、作曲部門0人]

特別演奏 3人

入場料：無料

入場者数：534人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ⑦邦楽演奏会

三曲（箏・三絃・尺八）による独奏、合奏の演奏会を開催した。出演者は札幌市を中心に活動する邦楽演奏家を対象にオーディションを実施して決定した。



期 日：オーディション

令和5年8月13日（日）開始14:00

演奏会

令和5年11月12日（日）開演13:30

会 場：札幌コンサートホール Kitara 小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団

出演者数：オーディション 14人

〔独奏12人、合奏2人（1組）〕

演奏会 14人

〔独奏12人、合奏2人（1組）〕

入場料：無料

入場者数：332人

#### ⑧市民美術・書道展

市民による美術（油彩画、水彩画、日本画、版画、その他）と、書道（漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字）の作品の展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品の講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和5年12月13日（水）～17日（日）

5日間 10:00～17:00（最終日は16:00まで）

会 場：札幌市民ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団

応募者数：171人

出展数：171点（美術79点、書道92点）

入場料：無料

入場者数：879人

#### ⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団が一堂に集まり、日頃の成果を発表する演奏会を開催し、幅広い演奏交流を通じて吹奏楽の魅力を紹介した。



期 日：令和6年1月20日（土）開演10:00

令和6年1月21日（日）開演10:00

会 場：札幌コンサートホール Kitara 大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団

出演者数：2日間 計2,542人（85団体）

入場者数：4,189人（2日間）

#### ⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と審査員交流会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和6年2月7日（水）～11日（日）

5日間 10:00～17:00

会 場：札幌市民ギャラリー 2階展示ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市  
芸術文化財団

応募者数：76人

出品数：応募189点、展示140点

入場料：無料

入場者数：355人

### 令和5年度受賞者一覧

#### 札幌市民芸術祭大賞（11組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	河原 雅楽真悠	音楽（箏）
	中田 友紀	音楽（ソプラノ）
新人音楽会	加藤 愛理	ピアノ
	小野寺 陸	声楽（バリトン）
	青木 菜保	管弦打楽器 （ヴァイオリン）
市民合唱祭	未来倶楽部	第1部
さっぽろ市民文芸	有松 なるみ	随筆
市民美術・書道展	寺地 須美子	美術（油彩画）
	作田 敬風	書道（近代詩文書）
市民写真展	樽海 一生	
	辻井 久幸	

#### 札幌市民芸術祭奨励賞（31組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	Bass Meister コントラバスアンサンブル実行委員会	音楽（コントラバス）
	石垣 絢子	音楽（作曲・ピアノ）
	緑祥流緑祥会	伝統芸能（邦舞）
新人音楽会	齋藤 悠菜	ピアノ
	高橋 渉太	管弦打楽器 （ユーフォニアム）
邦楽演奏会	山口 達	独奏（尺八）
	加藤 健	合奏（尺八、箏）
	山中 ひとみ	
ギター音楽祭	那須 朱音	独奏
市民合唱祭	THE GOUGE	第1部
	友だちおる会	第1部
	栗山文昭コーラス サロン風雅斗	第2部
	ら・のーば	第2部
さっぽろ市民文芸	飯島 隆	随筆
	ひぐま	随筆
	万房 一己	小説
	宮林 広	小説
	をじろう	小説
	宣野井 脩	詩
	田口 正久	短歌
	石塚 危行	俳句
	伊藤 哲	俳句
	川口 まどか	川柳
藤林 正則	川柳	
市民美術・書道展	阿原 英実	美術（水彩画）
	山野 綾子	美術（水彩画）
	水口 奈緒美	美術（アクリル画）
	五十嵐 玉泉	書道（漢字）
	千代谷 武美	書道（漢字）
	阿部 心	書道（かな）
市民写真展	杉山 恵	
	山田 祥子	

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

## 広 報 活 動

### ①ホームページによる広報

主催事業、市民芸術祭事業、ホール催物案内、施設貸出案内など教育文化会館に関する最新情報を網羅する会館ホームページを運営した。

令和5年度アクセス数：370,534件

### ②情報誌の編集、発行

主催事業、市民芸術祭事業の情報を掲載した情報誌及びさまざまな芸術文化をジャンル別に解説するリーフレットを発行した。

形態・部数

情報誌「Raku」 年3回 計15,000部発行  
リーフレット「ACT」 年2回 計10,000部発行

### ③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞・雑誌・テレビ・インターネット媒体など様々なメディアへの情報提供を行い、施設や事業について市民に広報するほか、マスコミ各社と業務提携を図り、主催事業の告知をPRした。

## 市民ギャラリー事業

### ①市民ギャラリー 美術映画会

気軽にアートの世界に親しんでいただくために、昭和59年から毎年実施しており、今年度は「新日曜美術館日本の美術」シリーズを上映した。



期 日：令和5年4月6日（木）、5月18日（木）、  
6月28日（水）、7月26日（水）、  
9月21日（木）、10月11日（水）、  
12月20日（水）  
令和6年1月11日（木）、2月7日（水）、  
3月28日（木）

開場13:30 開演14:00

会 場：展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：

- (1) 4月6日（木）  
雪舟 躍動する水墨画 47人
- (2) 5月18日（木）  
長谷川等伯 戦国絵師 天下一への道 52人
- (3) 6月28日（水）  
本阿弥光悦 江戸のアートディレクター 71人
- (4) 7月26日（水）  
狩野探幽 江戸の天才絵師 48人
- (5) 9月21日（木）  
尾形光琳 紅白梅図に秘めたメッセージ 88人
- (6) 10月11日（水）  
与謝蕪村 心の故郷を水墨に託す 50人
- (7) 12月20日（水）  
伊藤若冲 奇は美なり 95人
- (8) 1月11日（木）  
円山応挙 生を写し、気を描く 60人
- (9) 2月7日（水）  
北斎と広重 同時代を生きる天才たち 72人
- (10) 3月28日（木）  
横山大観 流転の名画 海山十題 80人

## ②<札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業> スプリング・コンサート

～ポジティブオルガンがつむぐ春の訪れ～

施設間連携事業の一環として、札幌コンサートホール Kitara 所有のポジティブオルガンと、札幌を中心に活躍するオルガニストによるギャラリーコンサートを開催。アンコールを含め全9曲を演奏した。



期 日：令和5年4月5日（水）14:00～14:45

会 場：第1展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）、  
市民ギャラリーサポート隊

出 演：吉村 怜子（ポジティブオルガン）

曲 目：J.S.バッハ／平均律クラヴィーア曲集 第1巻より  
第1番 前奏曲とフーガ ハ長調 BWV846

モーツァルト／アンダンテ ヘ長調 K.616 ほか

入場料：無料

入場者数：222人

## ③市民ギャラリー 手づくり作品市場

市民ギャラリーロビーを会場に、絵画や工芸、手芸品など市民による手づくり作品を発表・販売する場を提供。地域の賑わい、交流に寄与している。



期 日：令和5年5月20日（土）10:00～15:00

会 場：ロビー

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

出店数：11店舗

出店料：無料

入場者数：延べ379人

## ④市民ギャラリー ワークショップ

市民の幅広い芸術文化活動の育成と新規来館者層の拡大を目的として、市民ギャラリーで展覧会を開催する団体と協力し、初心者や子どもでも気軽に参加できる様々なワークショップを開催した。また夏休み期間中には、子どもたちがのびのびお絵かきを楽しめる場として、有料ワークショップとともに、無料で遊べる様々なお絵かき体験を提供した。

### （1）陶芸体験教室



期 日：令和5年7月21日（金）10:30～12:30  
14:00～16:00

7月22日（土）10:30～12:30

7月23日（日）10:30～12:30

14:00～16:00

会 場：第2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、  
北海道陶芸協会

体験料：2,200円

参加人数：110人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### (2) 夏休みおえかきワークショップ



期 日：令和5年7月30日（日）10:00～16:00

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

- 内 容：①おえかきバッグ  
②オリジナルカンパジづくり  
③おえかきすいそう  
④お水でおえかき  
⑤ひかりでおえかき

体験料：①500円 ②大300円・小200円 ③～⑤無料

入場者数：延べ244人（内①～②参加者76人）

#### (3) 七宝体験教室



期 日：令和5年8月5日（土）10:30～12:30  
13:30～15:30

会 場：予備展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、  
北海道七宝作家協会

体験料：1,000円

参加人数：15人（小中学生限定）

#### (4) 「冬休み出張教室 from 職人力展」 & おえかきワークショップ



期 日：令和6年1月7日（日）10:30～15:00

会 場：第1～2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

共 催：職人力展実行委員会 JES、北海道職業能力  
開発協会

- 内 容：①リサイクル銀でつくるチャーム  
②ぺたぺたおえかきカード  
③オリジナルカンパジ  
④小皿におえかき  
⑤マグカップにおえかき  
⑥キラ☆銀粘土のチャーム  
⑦たたいてつくろう！オリジナルキーホルダー  
⑧ねじねじ純銀ピンキーリングをつくろう！

体験料：①1,000円 ②200円 ③大300円・小200円

④500円 ⑤700円 ⑥～⑧1,500円

入場者数：延べ486人（内①～⑧参加者197人）

## ⑤カルチャーナイト2023 オンライン開催

市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」が、施設開催とオンライン開催のハイブリッド形式となり、市民ギャラリーはオンラインで参加。動画共有サービス「YouTube」を介して動画コンテンツを2本配信した。



期 日：令和5年7月21日（金）～8月4日（金）  
会 場：動画共有サービス「YouTube」  
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）  
再生回数：158回

## ⑥市民ギャラリー 子ども映画会

学校が長期休暇となる期間を中心に、子どもたちがアートに興味を持つ契機となるようなアニメーション作品を上映した。



## （1）夏の子ども映画会

期 日：令和5年7月17日（月・祝）開演10:30  
会 場：第5展示室  
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）  
プログラム：ピーターパン  
入場料：無料  
入場者数：102人

## （2）春の子ども映画会

期 日：令和6年3月30日（土）開演10:30  
会 場：第5展示室  
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）  
プログラム：小さな世界はワンダーランド Vol.1  
入場料：無料  
入場者数：54人

## ⑦市民ギャラリー ウィンターコンサート

札幌市民芸術祭実行委員会主催の「新人音楽会」で入賞した演奏家や、札幌を中心に活躍する演奏家を迎え、絵画作品に囲まれた空間でギャラリーコンサートを開催した。



期 日：令和5年12月16日（土）14:00～15:00  
会 場：第1展示室  
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）  
協 力：札幌市民芸術祭実行委員会、市民ギャラリーサポート隊  
出 演：高橋茉椰（ソプラノ）、千葉皓司（ピアノ）  
曲 目：C.グノー／アヴェ・マリア ほか  
入場料：無料  
入場者数：338人

## 教育文化会館事業部

### 主催事業

#### ⑧書っ！パフォーマンス ～大きな筆で字を書こう！

展示室の広々とした空間を活かし、流行の音楽にのせ大人数で一気に大型作品を書き上げる迫力の書道パフォーマンスを披露したほか、出演者の指導により、普段触れる機会の少ない大筆で字を書くワークショップをはじめ書初め体験など多彩なプログラムを実施した。



期 日：令和6年1月11日（木）  
パフォーマンス 13:00～13:40  
ワークショップ 13:50～15:00  
会 場：第1～3展示室  
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）  
協 力：高文連石狩支部書道専門部、北海道札幌平岡  
高等学校、酪農学園大学附属とわの森三愛高  
等学校  
出 演：市立札幌平岸高等学校書道部員  
入場料：無料  
入場者数：延べ326人（内、ワークショップ体験263人）

#### ⑨高文連石狩支部美術・書道展

学校教育と各種芸術団体の将来に貢献する事業として展覧会を開催するとともに、書道展期間中に会場内で北海道札幌月寒高等学校書道部員による市民向けのワークショップを行った。



期 日：令和5年8月8日（火）～13日（日）全6日間  
内、ワークショップ8月12日（土）13:00～15:00  
会 場：全館  
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、  
高文連石狩支部美術専門部・書道専門部  
入場料：無料  
入場者数：美術 1,145人  
書道 749人（内、ワークショップ参加者20人）

#### ⑩札幌市中学校美術・書道展

市内中学校の文化活動の健全な発展を図るため、授業の中で制作した美術作品と書道作品を一堂に展示し、作品を通じ広く市民へ中学校の美術教育の取り組みを紹介した。



期 日：令和5年11月15日（水）～19日（日）全5日間  
会 場：第1～2展示室、第4～5展示室  
展示ホール1～2  
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、  
札幌市中学校文化連盟  
入場料：無料  
入場者数：5,563人

### ⑪中央区東地区連合町内会コンサート

芸術文化の振興と地域住民の交流を深めるため、地元町内会と連携してコンサートを開催した。



期 日：令和5年12月22日（金）

会 場：第1展示室

主 催：中央区東地区連合町内会

共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、  
中央区東北・東まちづくりセンター

入場料：無料

入場者数：106人

### ⑫広報活動

#### （1）ホームページ等による情報提供

ギャラリーホームページにより主催事業や展覧会の開催情報を積極的に発信した。また、Facebook、X（旧Twitter）等のSNSや動画共有サービスYouTubeを活用して、主催事業や展覧会情報、貸館利用案内などをこまめに発信した。

#### （2）リーフレットの発行

展覧会のスケジュールを掲載した「札幌市民ギャラリー 展覧会のご案内」を年3回発行し、展覧会の情報に加え主催事業を広く周知した。

#### （3）メディアを通じた情報提供

新聞、雑誌、テレビなど様々なメディアを通じて、主催事業や展覧会の開催情報をタイムリーに情報提供した。

#### （4）館内及び地下鉄駅における情報提供

館内に他の会場を含む展覧会チラシ等を配架して来館者に情報提供したほか、地下鉄バスセンター前駅構内の専用案内板に主催事業や展覧会のポスターを掲示して、駅利用者等に情報提供した。

### （5）オリジナルキャラクターを活用した知名度向上

オリジナルキャラクター「レオナルド・ピヨンチ」をチラシ等に掲載して広報に活用したほか、クリアファイルや着ぐるみの製作、カプセルトイマシンによるオリジナル缶バッジの頒布により、子どもたちや若年層に向けた知名度向上に努めた。

